

Introduction to Art Archive XXIII
Fumihiko Maki and Keio University II

Designing the Between:
SFC as Group Form

アート・アーカイヴ資料展 XXIII

槇文彦と慶應義塾Ⅱ

建築のあいだをデザインする

2022.10.3 mon - 12.16 fri

慶應義塾大学アート・スペース

11:00 - 18:00 | 入場無料 | 土日・祝日休館

料金別納郵便

槇文彦 (1928-) はかねてより個々の建築物が関係することで生み出される全体の効果について探求しており、その中でも共通の因子を持つ建築物が連関することで全体のフレームを形成する「群造形」を提唱していました。

建築物同士の関係性を重視したこの思想を槇は各所で試みていましたが、何もないところから全てを作り上げる必要があったSFC (湘南藤沢キャンパス) の整備計画は、それを巨大な規模で実践する格好の機会でした。本展覧会ではこうした点に着目し、群造形という概念をキャンパスの生成に用いることで、槇がどのような環境を創出したのかを探っていきます。

主催 | 慶應義塾大学アート・センター
お問い合わせ | 慶應義塾大学アート・センター
108-8345 東京都港区三田 2-15-45
Tel. 03-5427-1621 Fax. 03-5427-1620
<http://www.art-c.kciio.ac.jp>

© 慶應義塾大学アート・センター / 写真: 新良大



展覧会 HP

本展覧会に際し、各種イベントの開催を予定しています。詳細については順次展覧会ウェブページに掲載しますので、是非ご覧ください。

